



さん が

第 八 一 号

平成 二 六 年

西 暦 二 〇 一 四 年

春 彼 岸 三 月 号

曹 洞 宗 東 運 寺

京 都 市 伏 見 区 淀 新 町 六 一 八 一 一

TEL 〇 七 五 一 六 三 一 一 二 七 二 二

FAX 六 三 一 一 五 七 二 五

E-MAIL sanga@tounji.net



写真のような仏像を、ご覧になったことがあるでしょうか。お釈迦さまが、お生まれになったときのお姿です。裸のお姿です。

おぎゃーと生まれてこの世に出てくるときは、お釈迦さまだって、どんな人だって裸の姿です。人として生まれる尊さに違いはないということを、表している仏像でもあるのです。

私たちは成長するにつれ、いろいろな縁を結んでいきます。そして、裸から服を着ていくように、さまざまに顔や肩書きを持って生活していくこととなります。

私たちはそれがあたりまえに思っていて暮らしていますので、人によっては「何にもない裸の自分」を思い起こしたとき、孤独で不安な気持ちになるかも知れません。では、そのたくさん顔や肩書きが、もともと持っている、人として生まれた裸の尊さを曇らせてしまったのでしょうか。

もちろんそんなことはありません。

親子のあいだで、こういうことを教えられ育ててもらった。

友だちの関係の中で、あの助言があったから、今の自分がある。

同僚の関係の中で、こんな自分の悪いところを指摘してもらった。

こんなことが積み重なって、私たちは、いくつもの顔と肩書きを持つ自分の、周りにあるいろいろな縁に気づきながら生きています。縁の源は裸の尊さにあり、裸の尊さは縁によってさらに磨きがかかるのです。

JRや阪急からのバスができました

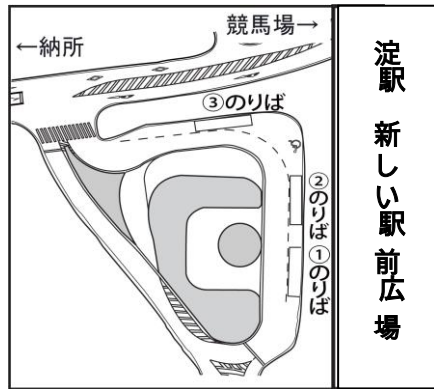
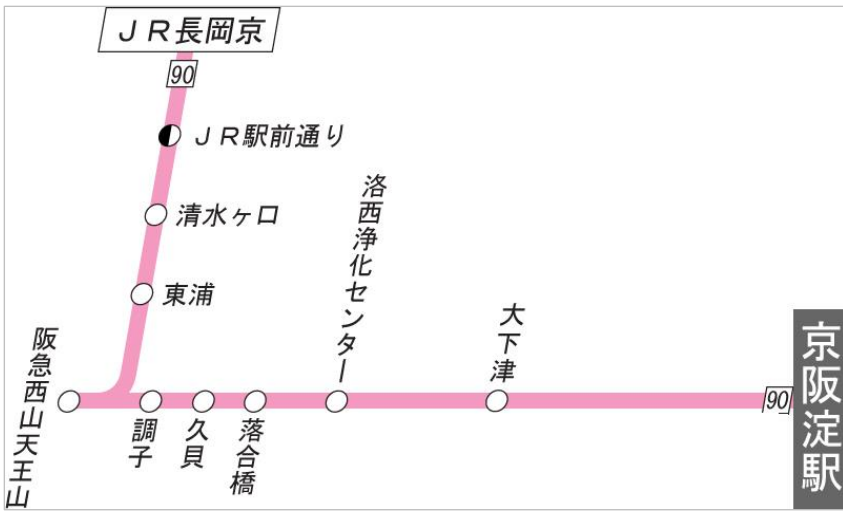
阪急「西山天王山」駅開業にともない、あたらしいバス路線ができています。

「JR長岡京」からは毎時**37分**発

「阪急西山天王山」からは毎時**43分**発

長岡京からは約**20分**、西山天王山からは**10分**あまりで淀駅まで来られます。

帰りの淀から長岡方面は、「③のりば」からの発車になります。

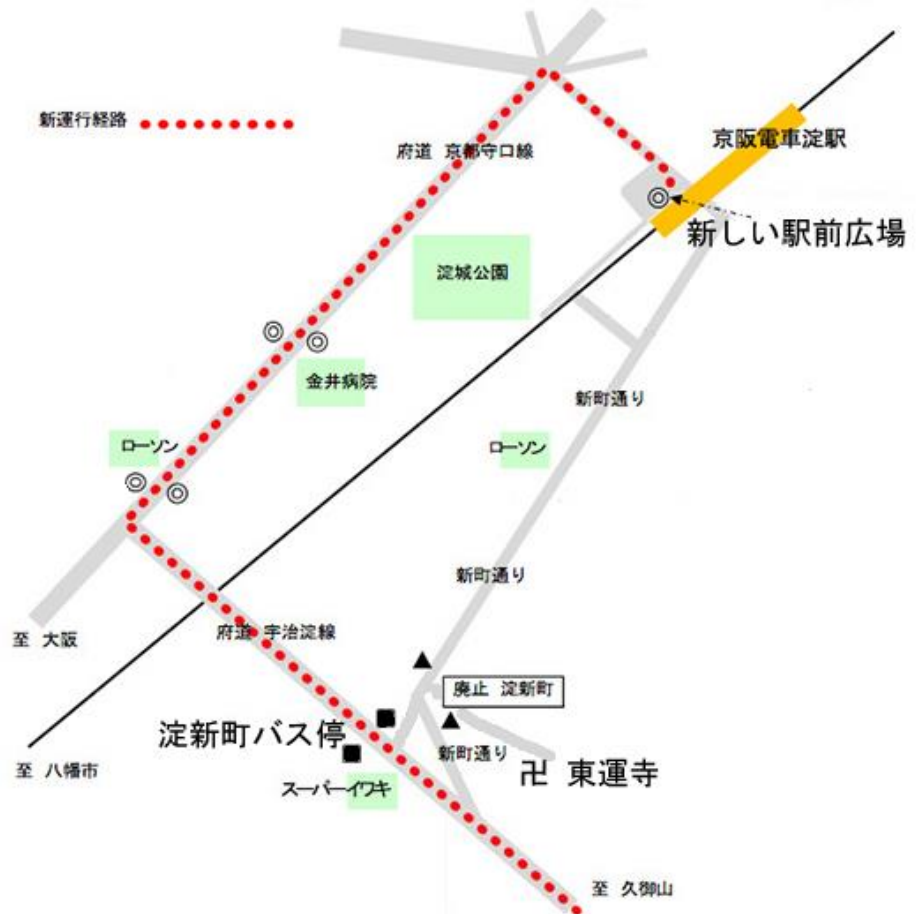


最寄りのバス停が移動しました

淀駅前広場があたりしくなり、バスの路線が右図のように変わりました。

お寺最寄りの「淀新町」バス停も移動しています。

淀駅の「①のりば」から、一時間に三本のバスが出ています。



↑ ホームページこちらからも

東運寺ホームページは→